

2018年度 検索技術者検定

3級試験問題

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は14問、7ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

記 入 例				
受験番号				
3	1	0	6	8
○0	○0	●	○0	○0
○1	●	○1	○1	○1
○2	○2	○2	○2	○2
●	○3	○3	○3	○3
○4	○4	○4	○4	○4
○5	○5	○5	○5	○5
○6	○6	○6	●	○6
○7	○7	○7	○7	○7
○8	○8	○8	○8	●
○9	○9	○9	○9	○9

問1 次の(1)～(5)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (1) 主に雑誌や新聞などの記事の内容を、主題やテーマから検索できるようにした索引のこと。
- (2) 図書や雑誌記事などの著編者名、書名、版表示、出版者、出版年、主題などを収録対象とし、一定の配列にしたがって収録した文献リストのこと。
- (3) 原記事の内容(結果、結論を含む)を記述した抄録で、原記事を読まなくても、内容の要点が理解できるように作成されたもの。
- (4) 最新号の学術雑誌の目次を、そのまま雑誌単位で印刷したもの。
- (5) 情報の中で主要な語句や事項を取り出し、見出し語を一定の順序で配列し、その所在を巻末から速やかに本文の該当箇所が検索できるようにしたもの。

解答群

- | | | | |
|---------|----------|----------|-------|
| a. 巻末索引 | b. 記事索引 | c. 指示的抄録 | d. 書誌 |
| e. 白書 | f. 報知的抄録 | g. 目次誌 | h. 目録 |

問2 次の(6)～(10)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (6) Internet Archiveが世界のウェブページを収集しており、1996年以降の過去の世界中のウェブサイト、ウェブページを検索することができる。現在では、電子書籍、動画、音源なども収集している。
- (7) 日本国内の国、地方公共団体、大学法人など公的機関のウェブサイトを中心に収集、保存、提供しているサービス。
- (8) 2008年、米国の大学図書館が協同で運営する書籍を中心としたデジタルアーカイブ。図書館や主要な研究機関とパートナーシップで文化記録を収集、保存、提供している大規模協同リポジトリサイトである。
- (9) 米国各地の図書館や博物館(美術館を含む)、文書館等が持つデジタルコンテンツを制限なく、誰もが、無料でアクセスできるようにしたポータルサイト。日本語では、米国デジタル公共図書館と呼ばれている。
- (10) 欧州の文化遺産を保存するためにEU内にある図書館や博物館(美術館を含む)、文書館等が保有する電子化資料の統合検索ができるポータルサイト。

解答群

- | | | | |
|---------|--------------------|---------------|--------------|
| a. DPLA | b. Europeana | c. HathiTrust | d. OECD |
| e. WARP | f. Wayback Machine | g. ひなぎく | h. 文化遺産オンライン |

問3 次の(11)～(15)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (11) 書名、著者・編者等、版、出版者、出版年、主題などの書誌情報とその資料の所在情報を合わせもつもの。
- (12) 書誌的記録の標目となる個人名、件名、などの典拠系を定め、それらが一貫して使用されるよう維持管理すること。
- (13) データについての構造化されたデータ。記録のコンテキスト、内容、構造、およびある期間の管理について説明したデータのこと。
- (14) 全般的な主題分野を広く扱っていて、言葉を主題で検索するときに使用される統制語のこと。
- (15) 多くの事物を、その性質の類似性に応じて類別すること。

解答群

- | | | | |
|-----------|-------|----------|-------------|
| a. 件名標目 | b. 索引 | c. シソーラス | d. 典拠コントロール |
| e. 典拠ファイル | f. 分類 | g. メタデータ | h. 目録 |

問4 次の(16)～(20)の各文章について、正しいものにはaを、誤りであるものにはbを解答用紙にマークしなさい。

- (16) 図書に付与される13桁からなる国際的な識別コードをISSNという。
- (17) 逐次刊行物を識別するために付与される国際的な識別コードを、日本で維持・管理しているのは、国立情報学研究所である。
- (18) ネットワーク上のデジタルコンテンツを永久的に使用できるようにした識別子をDOIといい、日本における登録機関はジャパンリンクセンターである。
- (19) わが国のさまざまな図書館で実際に受け付けたレファレンス質問、回答、回答プロセス、参考資料、キーワード等の記録内容をウェブ上に公開しているのが、J-STAGEである。
- (20) 情報センターとは、国内外のさまざまな情報資源を収集し、整理し、利用しやすいように加工して、データベースなどを作成し、情報提供を行っている社会的機関のことである。

問5 次の文章の(21)～(25)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

情報検索では、入力した検索語の文字列に完全に一致する語だけを検索する(21)検索のほか、入力した検索語の一部分の文字列を含む語を検索することもできる。この検索方法をトランケーションという。語の一部分を任意文字に置き換えるために使用される記号をマスク文字あるいは(22)という。ウェブ上の辞書検索サイトでは、マスク文字を入力する代わりに、(23)から選択して入力する機能が設定されている場合が多い。検索語の始まりの文字列を固定して、終わりの文字列をマスク文字に置き換える検索方法は(24)検索である。検索語の両側の文字列をマスク文字に置き換える検索方法は中間一致検索であり、(25)検索ともいう。

解答群

- | | | | |
|---------|---------------|---------|-------------|
| a. 完全一致 | b. 後方一致 | c. 前方一致 | d. チェックボックス |
| e. 中間任意 | f. ドロップダウンリスト | g. 部分一致 | h. ワイルドカード |

問6 次の(26)～(30)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (26) インバーテッドファイルに収録される索引語を付与したり、文章の中から索引語を抽出したりすること。
- (27) 順編成ファイルなどとも呼ばれ、書誌事項、抄録、キーワードなどのデータベースに収録されている情報を、レコード単位に順次連続的に入力したもの。
- (28) インバーテッドファイルの索引語として収録されない語のこと。
- (29) 検索語を明示的に識別せずに、文章中の文字列を重複させながら見つけていき、検索対象語を見つけ出す方法。
- (30) 文書と文書の言葉の重なり具合をもとに、検索条件の文書に近い検索結果としての文書を探し出す検索技術。

解答群

- | | | |
|-------------|-----------------|------------|
| a. indexing | b. Nグラム法 | c. キーワード検索 |
| d. 形態素解析 | e. シーケンシャルファイル | f. ストップワード |
| g. データベース | h. 類似文書検索(連想検索) | |

問7 次の文章の(31)～(35)にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

情報検索は何かを調べたいという(31)が出発点である。図書館員やインフォプロ(サーチャー)が依頼者からの調査を受けた場合は、受付時に(31)の内容を明確にしておくことが重要である。これは通常(32)という形で確認が行われる。したがって、図書館員やインフォプロ(サーチャー)には(33)が求められる。次に、求める情報の内容を分析し、そこで表現されている概念を言葉で表現する作業を行うが、これを(34)という。そして、適切な検索語を検討して(35)を作成する。

解答群

- | | | | |
|----------------|---------|---------|---------|
| a. インタビュー | b. 検索式 | c. 検索実行 | d. 主題分析 |
| e. コミュニケーション能力 | f. 索引作業 | g. 複写 | h. 情報要求 |

問8 次の(36)～(40)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (36) 実際に検索された情報全体のうち、どれだけ適合情報が検索されたかという割合。
- (37) 国立国会図書館サーチで検索するとき、件名標目になっているかどうかを調べることができるネットワーク情報資源。
- (38) 検索された情報のうち、検索情報要求に合致していない不要な情報。
- (39) 検索終了後に、検索依頼者にアンケート調査やインタビュー調査を実施して把握できるもの。
- (40) データベース中に存在する情報要求に合致する適合情報全体のうち、実際に検索された適合情報の割合を表し、検索漏れの程度を示す指標。

解答群

- | | | |
|----------|------------------------|----------|
| a. 検索ノイズ | b. Google | c. 顧客満足度 |
| d. 検索漏れ | e. Web NDL Authorities | f. 統制語 |
| g. 再現率 | h. CiNii Articles | i. 精度 |
| j. 自然語 | | |

問9 次の(41)～(45)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (41) 情報収集プログラムによって、任意のウェブページを起点として、ウェブページを結合しているリンクをたどってウェブページを収集する検索エンジン。
- (42) 首相官邸の1998年当時のウェブページを見ることができるウェブサイト。
- (43) ウェブ上に公開されているネットワーク情報資源のうち、基本的には検索エンジンでは検索できないウェブサイトあるいはウェブページ。
- (44) 複数のウェブページから構成された、ひとまとまりのウェブページ群のこと。
- (45) CiNii Articlesなどで、タイトル、著者名などの検索ボックスが別々に用意されていて、そこに検索語や検索式を入力して行う検索方法。

解答群

- | | | |
|-------------|-------------|------------------|
| a. アーカイブサイト | b. ウェブサイト | c. 簡易検索 |
| d. 詳細検索 | e. 深層ウェブ | f. ディレクトリ型検索エンジン |
| g. 表層ウェブ | h. メタ検索エンジン | i. ロボット型検索エンジン |

問10 次の(46)～(50)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (46) 国内で発行され、現在入手可能な既刊書籍を検索できる。
- (47) ウェブ上で複数の利用者が共同でページの編集をすることができるWikiというシステムを使用して作成されている無料のオンライン百科事典である。閲覧者が簡単にページを修正したり、新しいページを追加したりでき、誰でも自由に見出しや内容の追加登録、修正が可能である。
- (48) 米国国立医学図書館(NLM)内の国立生物科学情報センター(NCBI)が作成する生物医学、歯学、薬学、看護学、栄養学、獣医学分野の世界の学術論文を収録するデータベースである。
- (49) 原則として、1886(明治19)年2月公文式施行以降の省令以降の法令について、制定・改廃経過等の情報が検索できる。また、帝国議会および国会に提出された法律案や国会に提出された条約承認案件等の審議経過等も検索できる。横断検索を利用すると、現行法令・廃止法令あるいは現行法令・廃止法令・法律案を同時に検索することができる。
- (50) 裁判所全体の最近の主な判例を無料で検索することができる。最高裁判所判例集、高等裁判所判例集、下級裁判所裁判例速報、行政事件裁判例集、労働事件裁判例集、知的財産裁判例集を個別に検索することもできるが、全判例を統合検索することもできる。

解答群

- | | | | |
|----------------|-----------|--------------|------------|
| a. Books.or.jp | b. PubMed | c. Wikipedia | d. 条約データ検索 |
| e. コトバンク | f. 裁判例情報 | g. 司法統計 | h. 日本法令索引 |

問11 次の(51)～(55)の各文章について、利用が無料の情報資源にはaを、利用が有料の情報資源にはbを解答用紙にマークしなさい。

(51) 国会会議録検索システム

(52) magazineplus

(53) CiNii Articles

(54) Web OYA-Bunko

(55) J-PlatPat

問12 次の文章の(56)～(60)にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

(56)は、入出力の制御、主記憶装置やHDDなどの(57)の管理やプロセスの管理といった、コンピュータの基本的管理や制御の役割を行っているソフトウェアである。(58)は、(56)の上で動作するソフトウェアをいう。身近な(58)に、マイクロソフトの(59)やアドビシステムズのAdobe(60)がある。

解答群

- | | | |
|-------------------------|---------------|--------------|
| a. application software | b. Excel | c. hardware |
| d. markup language | e. OS | f. PhotoShop |
| g. programming | h. RealPlayer | i. USB |

問13 次の(61)～(65)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (61) キーボード等の入力装置や記憶装置からデータを受け取って、演算を行い、その結果を出力装置や記憶装置に命令を出す装置。
- (62) ユーザの恐怖心をあおり、金銭や情報を奪い取るソフトウェア。例えば、コンピュータの画面上に偽のウイルス警告を表示して脅し、ユーザの恐怖心をあおる。
- (63) インターネットなどのTCP/IPネットワークで標準的に用いられている電子メール送信用の通信プロトコル。
- (64) コンピュータソフトウェアのバグや不具合といったセキュリティ上の欠陥のこと。
- (65) LAN内部への外部ネットワークからの不正な侵入を防ぐ役割の総称。

解答群

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| a. スケアウェア | b. セキュリティホール | c. ハッキング |
| d. ファイアウォール | e. CPU | f. IPA |
| g. SMTP | h. XML | |

問14 次の(66)～(70)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

クリエイティブ・コモンズ (Creative Commons : CC) とは、著作物の適正な再利用の促進を目的として活動を行っている(66)とそのプロジェクトの総称をいう。CCの本部は(67)にあり、世界各地のプロジェクトチームが連携して活動を行っている。CCでは、著作者が自身の著作物の再利用の仕方をマークとして意思表示する方法を策定し提供している。この策定しているものをクリエイティブ・コモンズ・(68)という。

CC(68)では、著作物の再利用の意思表示として四つ(「(69)」「非営利」「改変禁止」「継承」)のマークを提供している。著作物の権利者は、この四つのマークを組み合わせることで著作物が再利用できる条件を意思表示する。なお、四つのマークの組み合わせは全部で(70)種類とされている。利用者は、権利者が意思表示した条件を守れば著作物の再利用が可能となる。

解答群

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| a. 6 | b. 8 | c. 教育目的 |
| d. 国際営利組織 | e. 国際非営利組織 | f. 取り決め |
| g. 表示 | h. フランス | i. 米国 |
| j. ライセンス | | |

問題は以上です。